

機能拡張ソフトウェア登録ツール 取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

概要

機能拡張ソフトウェア登録ツール（以下、本ソフトウェア）は、パーソナルコンピュータ（以下、PC）からネットワークを経由して、機能拡張ソフトウェアをネットワークカメラ（以下、カメラ）にインストールするソフトウェアです。

本ソフトウェアはシステム設計やネットワーク管理をされているお客様がご利用されることを前提としています。

システム構成図



取扱説明書について

本書では、本ソフトウェアのインストールのしかたと各機器の設定方法を説明します。

本書では Microsoft® Windows® 10 Pro をご使用の場合を例に説明しています。
ほかの OS をご使用の場合や OS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。
その他の OS をご使用の場合、該当する OS の取扱説明書をお読みください。

PDF マニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社の Adobe® Reader® 日本語版が必要です。PC に Adobe® Reader® 日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新の Adobe® Reader® 日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

必要な PC の環境

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

メモ

- ・ 本ソフトウェアを動作させるには、Microsoft® .NET Framework 4.6が必要です。

.....

OS ^{※1}	Microsoft® Windows® 10 Pro 32ビット日本語版 ^{※3} Microsoft® Windows® 10 Pro 64ビット日本語版 ^{※2※3} Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64ビット日本語版 ^{※2}
CPU	Intel® Core™ i5 2.5 GHz以上推奨
メモリー	4GB以上
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として15MBの容量が必要です。 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 4.6 とMicrosoft® Windows® Installerが必要です。これらがインストールされていない場 合は、インストール時に210MBの容量が必要です。
ディスプレイ	1024 x 768 以上の解像度 True Color (24ビット) 以上の色数
インターフェース	10/100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。 ^{※4}

- ※1：本ソフトウェアは、Microsoft® Windows® 8.1, Microsoft® Windows® 10
のデフォルトのスタイルおよびフォントサイズ小100%でデザインされています。デフォルトのスタイル、フォントで使用されることを推奨します。スタイルまたはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。画面が正しく表示されない場合、フォントサイズ小100%に変更してください。
- ※2：WOW64（32ビット互換モード）で動作します。
- ※3：デスクトップモードのみ対応します。
- ※4：PCのネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。

重要

- 本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- ユーザー名に全角文字が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザー名には半角英数字を使用してください。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Core i5は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64ビット日本語版をWindows 8.1と表記しています。
- Microsoft® Windows® 10 Pro 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 10 Pro 64ビット日本語版をWindows 10と表記しています。

著作権について

- 本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- ③ お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本商品を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- ・コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
- ・不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- ・画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

もくじ

概要	1
システム構成図	1
取扱説明書について	2
必要なPCの環境	2
商標および登録商標について	3
略称について	3
著作権について	3
免責について	4
個人情報の保護について	4
ネットワークに関するお願い	4
もくじ	5
準備	6
インストールのしかた	6
アンインストールのしかた	7
接続する	7
作業の流れ	8
操作	10
機能拡張ソフトウェア・解除キー番号をカメラに登録する	10
解除キー番号を削除する	16
画面について	17
オプション画面	18
その他	19
メッセージ一覧	19

準備

インストールのしかた

本ソフトウェアをインストールします。インストールはダイアログボックスの指示に従ってください。

重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。
- 本ソフトウェア V1.x をお使いの方は、必ずアンインストールしてから V2.x をインストールしてください。

1 PC にダウンロードする

2 「setup.exe」をダブルクリックする

インストールを開始するかどうか、確認画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする

画面の指示に従ってインストールしてください。

標準設定でインストールすると、「C:\¥Program Files¥Panasonic¥Extension Software Registration Tool2」にフォルダが作成され、本ソフトウェアのファイルがコピーされます。

インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。

アンインストールのしかた

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

- 1** 【コントロールパネル】－【プログラムと機能】をクリックする
「プログラムと機能」画面が表示されます。
- 2** 【機能拡張ソフトウェア登録ツール】を選択し、【アンインストール】ボタンをクリックする
以降、画面の指示に従って操作します。

接続する

PCと機器を接続します。

接続のしかたについて詳しくは、機器の取扱説明書をお読みください。

作業の流れ

準備

1

機能拡張ソフトウェア
パッケージをダウン
ロード

「機能拡張ソフトウェアパッケージ」を、以下URLにアクセスし、ダウンロードし、PCに保存してください。

カメラの対応機種、及び、対応バージョンを、以下 URL より参照ください。

<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>

機能拡張ソフトウェアパッケージは更新されることがあります。更新された際は、新しい機能拡張ソフトウェアパッケージをダウンロードし、展開したフォルダをオプション画面－機能拡張ソフトウェアタブで設定してください。



2

機能拡張ソフトウェア
パッケージを展開する

「機能拡張ソフトウェアパッケージ」(ZIPファイル)を展開する。



3

起動 ID 番号、
暗号 ID 番号の確認

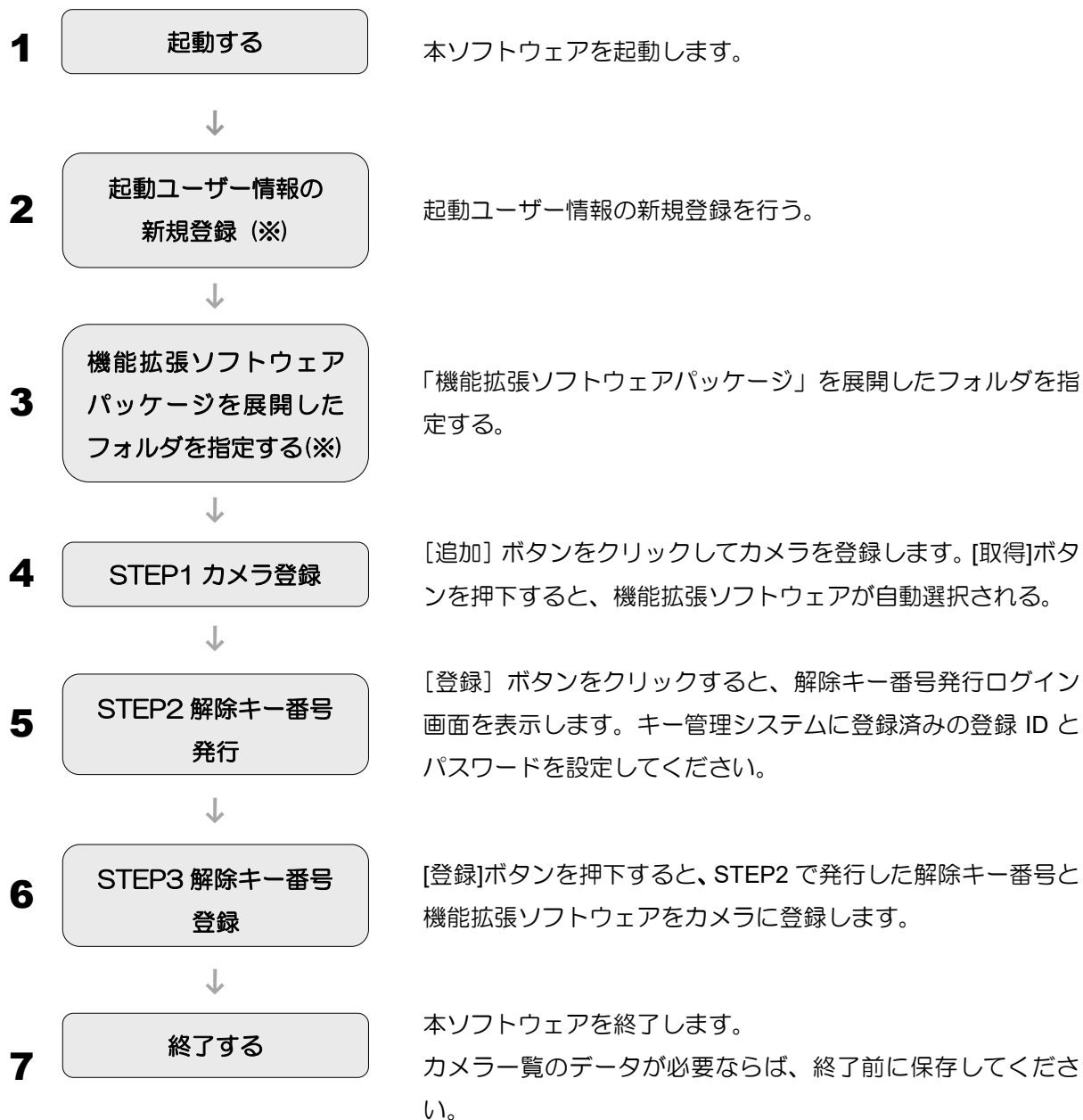
起動 ID 番号、暗号 ID 番号をご確認ください。



4

機器 ID 番号の確認

機器 ID 番号をご確認ください。



(※) 本ソフトウェアの初回起動時のみの操作です。

操作

機能拡張ソフトウェア・解除キー番号をカメラに登録する

重要

- 「機能拡張ソフトウェアパッケージ」を展開しているフォルダを設定しているか確認してください。
- 起動ID番号、暗号ID番号をご確認ください。
- 機器ID番号をご確認ください。
- 機能拡張ソフトウェアの登録が完了するまでしばらくお待ちください。
カメラの電源を切らないでください。
機能拡張ソフトウェアの登録が完了するまで、カメラにアクセスしないでください。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一の機器に同時にアクセスしないでください。

1 スタートメニューの [スタート] – [Panasonic] – [機能拡張ソフトウェア登録ツール] をクリックする

本ソフトウェアが起動しログイン画面が表示されます。



重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。
本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。

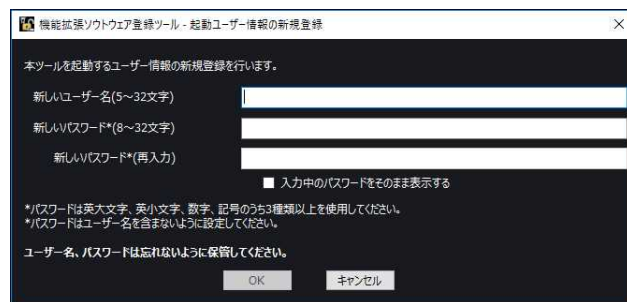
2 (2-1:本ソフトウェアの初回起動時のみ)

起動ユーザー情報の新規登録をおこなう

本ソフトウェアを使用するためのユーザー名、パスワードを設定してください。

重要

- 使用可能な「記号」は以下の通りです(ユーザー名、パスワード欄ともに共通です)。
! # \$ % () * + , . / < > ? @ [] ^ _ ` { | } ~
- ここで設定したユーザー名、パスワードは、本ソフトウェアの起動時に必要な情報となりますので、忘れないように保管してください。

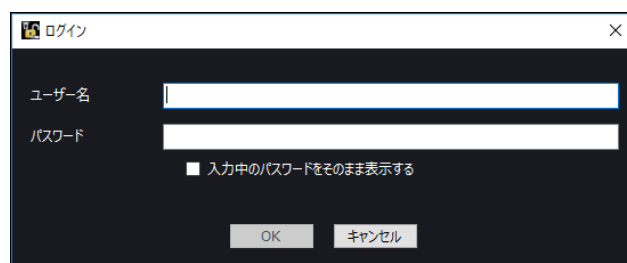


(2-2:本ソフトウェアの2回目以降の起動時) ログイン画面において「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックする

初回起動時(手順 2-1)において設定したユーザー名、パスワードを正しく入力してください。

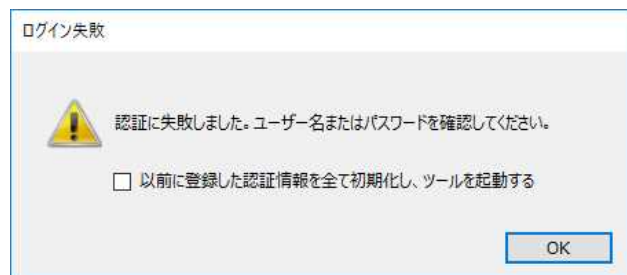
重要

- ユーザー名、パスワードは、セキュリティを確保するため、定期的に変更することをおすすめいたします。



ログイン認証に 3 回以上連続して失敗した場合には、「以前に登録した認証情報をすべて初期化し、ソフトウェアを起動する」の選択肢(右図)が表示されます。

以前に設定した認証情報をどうしても思い出せない場合には、本選択肢にチェックを入れて[OK]を押下することで、初回インストール直後の状態に戻し、手順 2-1 を再度実行することができます。

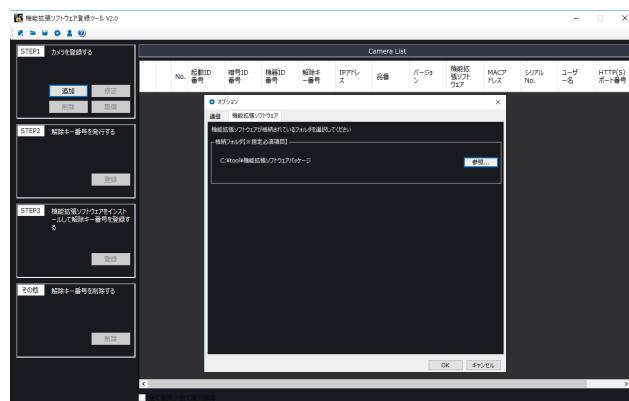


重要

- 本選択肢により本ソフトウェアの起動認証情報を初期化する場合には、本ソフトウェア内で設定している「機器との通信認証情報(資格情報)」についても、本ソフトウェアインストール直後の状態へと初期化されます。
- 起動認証に 10 回連続して失敗した場合には、いったん、本ソフトウェアの起動を中断します。再度起動を行ってください。

3 トップページ(機能選択メニュー)表示

本ソフトウェアの起動認証に成功すると、トップページが表示され、続けてオプション画面－機能拡張ソフトウェアタブが表示されます。

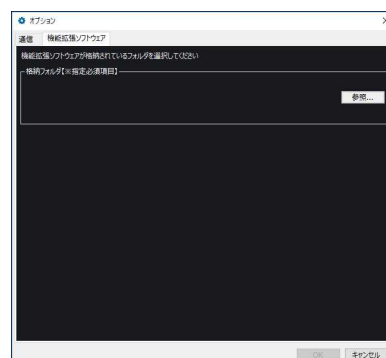


4 (4-1:本ソフトウェアの初回起動時のみ)

オプション画面－機能拡張ソフトウェアタブで、「参照」を押下して、機能拡張ソフトウェアパッケージを展開したフォルダを指定してください。

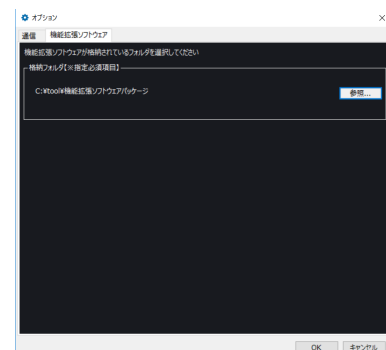
重要

- 機能拡張ソフトウェアパッケージを展開したフォルダは、そのままご使用ください。



(4-2:本ソフトウェアの2回目以降の起動時)

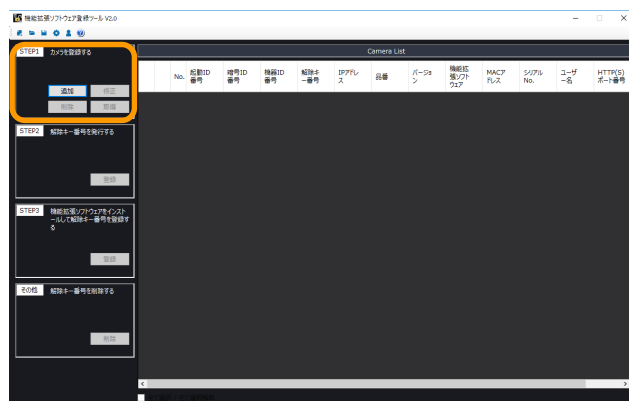
オプション画面－機能拡張ソフトウェアタブで、機能拡張ソフトウェアパッケージを展開したフォルダが指定されているかを確認してください。



5 [STEP1] カメラを登録する

[追加] ボタンをクリックすると、登録画面が表示されます。下記の項目を設定してください。

- 起動ID番号 (必須)
- 暗号ID番号 (必須)
- 機器ID番号
- IPアドレス
- HTTP/HTTPSポート番号
- ユーザー名
- パスワード



[削除] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器を一覧から削除します。

[修正] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器の登録画面が開き、内容を修正・編集することができます。

IP アドレス、HTTP/HTTPS ポート番号、ユーザー名、パスワードが入力された状態で、[取得] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器の以下機器情報を取得します。

- 機器ID番号
- 品番
- バージョン
- MACアドレス
- シリアルNo.

また、同時に、機能拡張ソフトウェアが自動的に表示されます。

重要

- 機器 ID 番号とその機器に使用する起動 ID 番号、暗号 ID 番号の組み合わせを間違えないようにご注意ください
(一度解除キー番号を発行した起動 ID 番号は、別の機器 ID 番号との組み合わせで解除キー番号を発行することはできません)。
- 「参照」ボタンを押下すると個別に取得した「機能拡張ソフトウェア」を設定することもできます。

メモ

- デスクトップに実施した日付の通信結果(PC 情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。
"DownloadInfo_YYYYMMDD_hhmmss.txt"

6 [STEP2] 解除キー番号を発行する

キー管理システムが発行した解除キー番号を、本ソフトウェアが取得します。対象はカメラ一覧でチェックを入れた機器です。下記の項目が正しく設定されているか確認してください。

- 起動ID番号 (必須)
- 暗号ID番号 (必須)
- 機器ID番号 (必須)

[登録] ボタンをクリックすると、解除キー番号発行ログイン画面を表示します。キー管理システムに登録済みの登録IDとパスワードを設定してください。

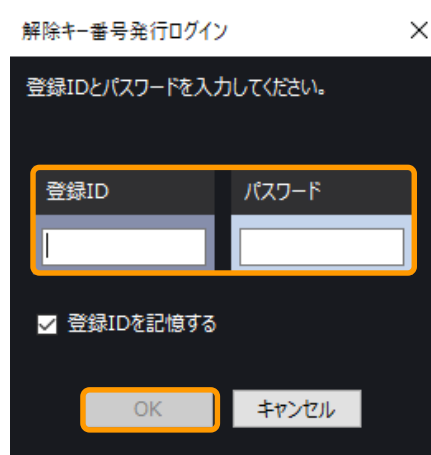
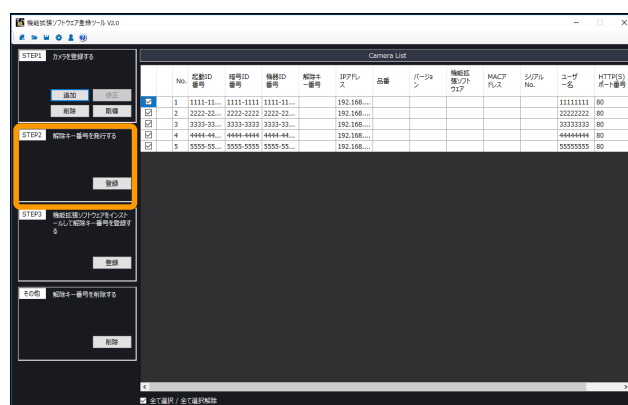
- 登録ID (必須)
- パスワード (必須)

[OK] ボタンをクリックすると、解除キー番号を取得できます。完了するまでしばらくお待ちください。

メモ

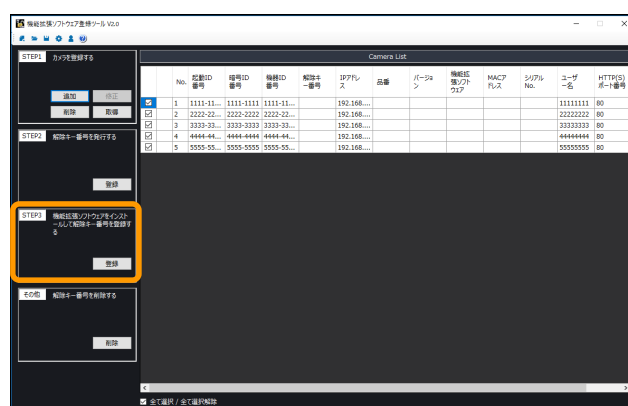
- デスクトップに実施した日付の通信結果(No、起動ID番号、機器ID番号、解除キー番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。大切に保管してください。

"IssueRegKey_YYYYMMDD_hhmmss.txt"



7 [STEP3] 機能拡張ソフトウェアをインストールして解除キー番号を登録する

[登録] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器に機能拡張ソフトウェアをインストールし、解除キー番号を登録します。完了するまでしばらくお待ちください。終了すると完了画面が表示されます。



8 完了する

[OK] ボタンをクリックします。

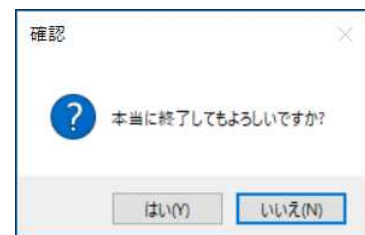
メモ

- デスクトップに実施した日付の通信結果(PC情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。
"RegisterLog_YYYYMMDD_hhmmss.txt"



9 終了する

画面右上の [×] をクリックします。[はい] ボタンをクリックすると本ソフトウェアを終了します。[いいえ] ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。



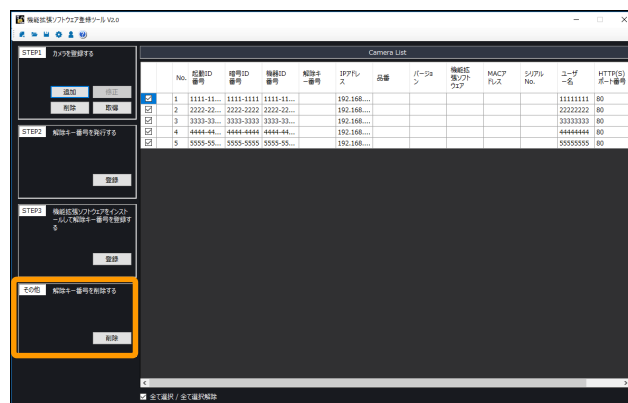
解除キー番号を削除する

重要

- 解除キー番号を削除すると、拡張機能を使用することはできません。
- 一度、解除キー番号を発行してしまった起動ID番号と、他の機器ID番号の組み合わせでは新しい解除キー番号を発行できません。

1 [その他] 解除キー番号を削除する

[削除] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器から登録した解除キー番号を削除します。完了するまでしばらくお待ちください。終了すると完了画面が表示されます。



2 完了する

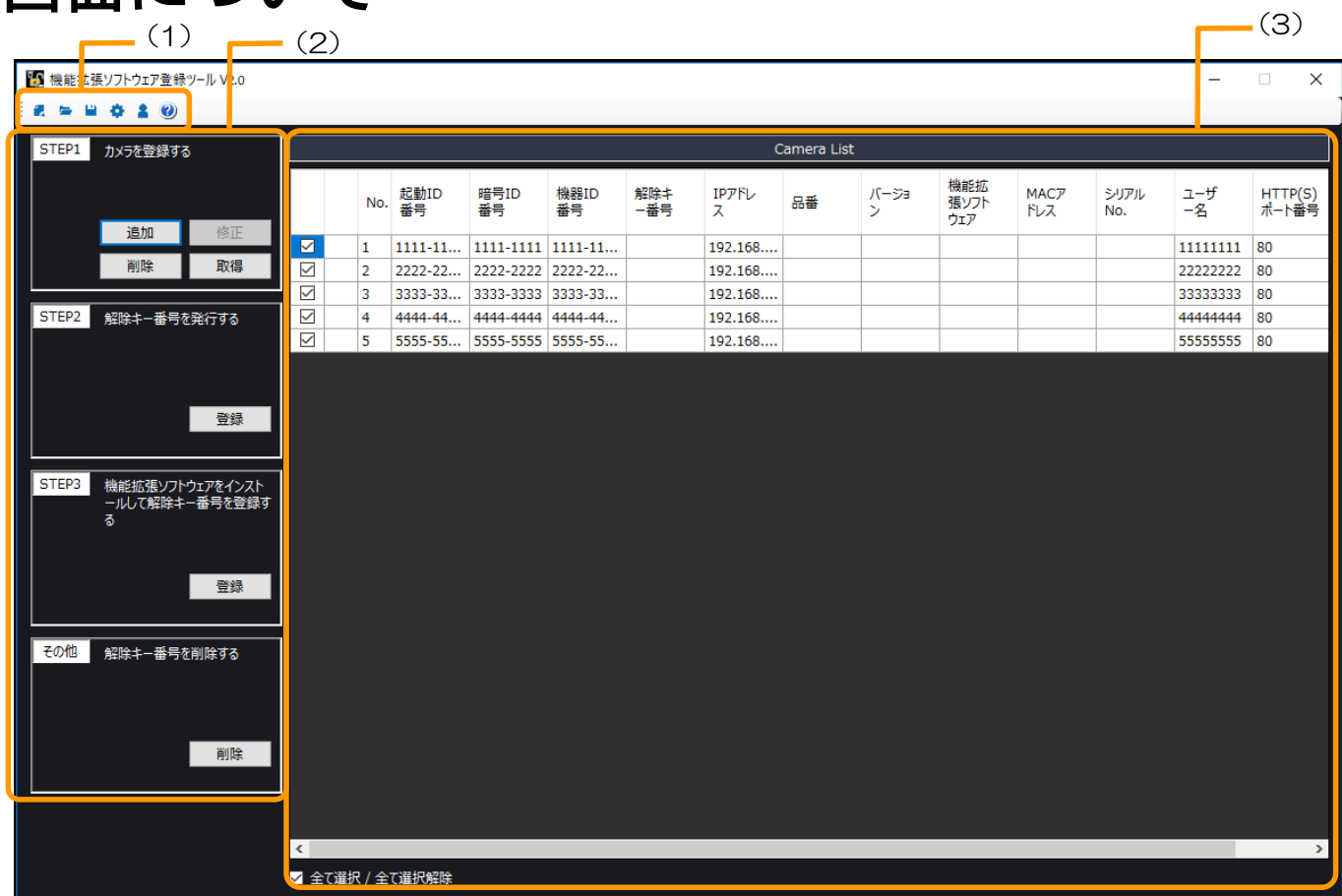
[OK] ボタンをクリックします。

メモ

- デスクトップに実施した日付の通信結果(PC情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。
"ReleaseLog_YYYYMMDD_hhmmss.txt"



画面について



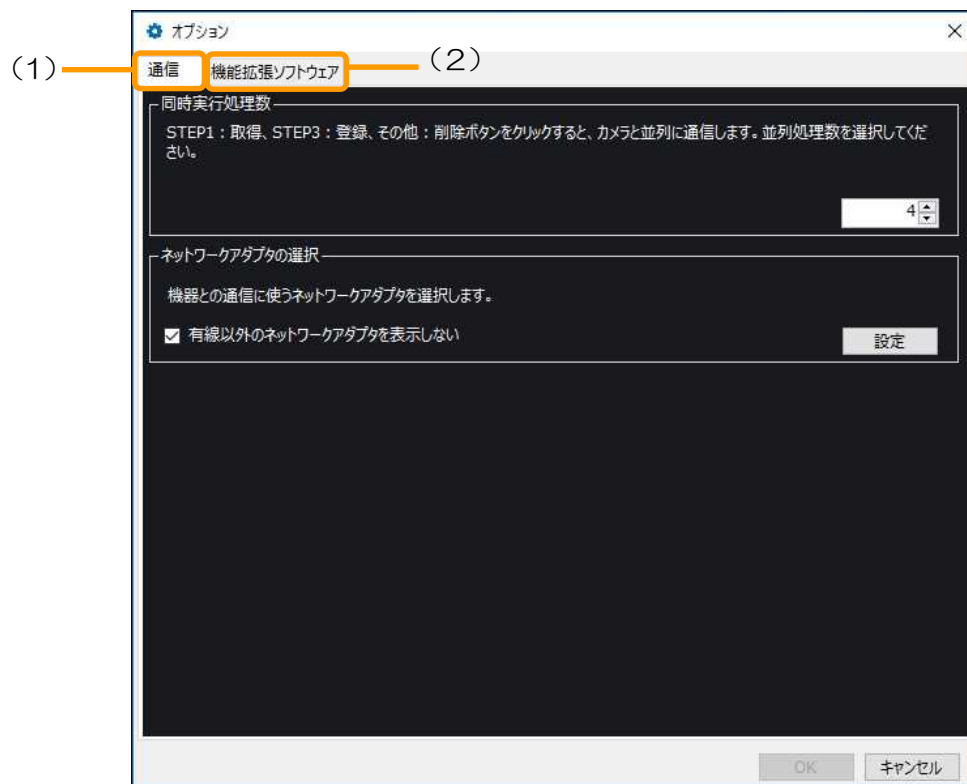
項番	項目	内容
(1)	ツールバー	
	新規作成	新規作成します。
	開く	保存したカメラ一覧を読み込みます。
	保存	カメラ一覧を保存します。
	オプション	オプション画面を表示します。
	起動ユーザーの変更	本ソフトウェアのユーザー情報変更を行います。
	ヘルプ	本書が表示されます。 スタートメニューの [スタート] - [Panasonic] - [機能拡張ソフトウェア登録ツール.pdf] から本書を表示できます。
(2)	メニュー	操作メニューを表示します。
(3)	カメラ一覧	登録したカメラや入力した値を表示します。

メモ

- 最大登録数：カメラ/エンコーダー合わせて256台。
- 保存したカメラ一覧をテキストエディタなどで編集すると、本ソフトウェアでの読み込みに失敗することがあります。

.....

オプション画面



項番	項目	内容
(1)	通信	カメラとの通信処理数を選択します。また、ネットワークアダプタを選択します。
(2)	機能拡張ソフトウェア	機能拡張ソフトウェアパッケージを展開したフォルダを指定する。

その他

メッセージ一覧

この表で症状をご確認ください。

[STEP1] カメラを登録する

メッセージ	原因・対策
通信に失敗しました。しばらく待ってから再度実行してください。	▶ ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルが接続されていますか？ → 接続されているか、確認してください。
	▶ 機器の接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 → 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。
	▶ 有効なIPアドレスが設定されていますか？ → システムの管理者にご確認ください。
	▶ 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ → 次の方法で接続を確認してください。 • ping “機器のIPアドレス” を実行し、機器からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IPアドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。
	▶ 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ → システムの管理者にご確認ください。
	▶ 設定したIPアドレスと設置先のネットワーク/サブネットマスクが矛盾していませんか？ • 同一サブネット内に機器とクライアント（PC）が接続されている場合、機器とクライアント（PC）のIPアドレスは共通のサブネットに設定されていますか？ • ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？ • 同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを「プロキシから外す」設定にすることをおすすめします。 • ケーブル接続が正しいこと、ケーブルに損傷がないこと。対象機器へPINGが通ることなどを確認してください。
認証に失敗しました。ユーザー名またはパスワードを確認してください。	▶ ネットワーク帯域が混雑していませんか？ → 処理数を減らすことをおすすめします。（⇒18ページ）
	▶ 管理者権限のあるユーザー名、パスワードを入力していますか？ → ユーザー名、パスワードを確認してください。

メッセージ	原因・対策
非対応な品番またはバージョンです。	・本ソフトウェア未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 → お使いの機器が機能拡張ソフトウェアに対応しているかどうかを確認してください。

[STEP2] 解除キー番号を取得する

症状	原因・対策
現在、この起動 ID 番号では解除キー番号を発行できません。	・起動ID番号、暗号ID番号をご確認ください。 ・機器ID番号をご確認ください。
機器 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	
起動 ID 番号または、暗号 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	
現在、この起動 ID 番号では解除キー番号を発行できません。	
指定した起動 ID 番号は、選択した機種でご利用できません。	
起動 ID 番号または、機器 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	

メッセージ	原因・対策
指定した起動 ID 番号と機器 ID 番号は既に解除キー番号が発行されている組合せのため、発行はできません。	▶ 起動ID番号は、一つの機器にだけ使用できます。起動ID番号を使って、一度、解除キー番号を発行してしまった後に、別の機器のために同じ起動ID番号を使って解除キー番号を発行することは許可されていません。そのような場合、改めて起動情報案内カードを入手してください。
キー管理システムに接続出来ませんでした。	▶ - システム構成を確認し、ツールを再起動してから再度実行してください。 - キー管理システムのシステムが停止している可能性があります。下記のURLのサイトで確認してください。
キー管理システムの応答異常。	▶ - パソコン・携帯電話用 https://kms.business.panasonic.net/ipkms/m-jp/ - パソコン専用 https://kms.business.panasonic.net/ipkms/pc/jp.htm

[STEP3] 機能拡張ソフトウェアをインストールして解除キー番号を登録する

[その他] 解除キー番号を削除する

メッセージ	原因・対策
通信に失敗しました。しばらく待ってから再度実行してください。	▶
機能拡張ソフトウェアのアップロードによる機器再起動に失敗しました。	▶ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。
解除キー番号の解除での機器再起動に失敗しました。	▶
認証に失敗しました。ユーザー名またはパスワードを確認してください。	▶ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。
非対応な品番またはバージョンです。	▶ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。

メッセージ	原因・対策
この品番には選択した機能拡張ソフトウェアをインストールできません。	・選択した機能拡張ソフトウェアに未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 → お使いの機器と機能拡張ソフトウェアの組み合わせが正しいかどうかを確認してください。 → ※1
機器ID番号が不一致です。	・[STEP2]で解除キー番号を発行するために使用した機器ID番号とアクセスした機器の機器ID番号が異なる場合に表示されます。 → ※1
解除キー番号が登録済みです。	・解除キー番号が登録済みの機器にアクセスした場合に表示されます。解除キーはひとつだけ登録できます。
Face Detection Activated	・そのまま顔検出機能をお使いいただけます。
KMS 有効フラグが OFF なので失敗しました。	・機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗したため、解除キー番号を登録できません。 → 再度、解除キー番号を登録してください。登録完了するまで、カメラにアクセスしないでください。
解除キー番号が登録されていません。(Not Registered)	・選択した機能拡張ソフトウェア未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 ・[STEP2]で解除キー番号を発行するために使用した機器ID番号とアクセスした機器の機器ID番号が異なる場合に表示されます。 → ※1
該当する機能拡張ソフトウェアがフォルダ内に見つかりませんでした。正しい機能拡張ソフトウェアをフォルダに格納して、再度実行してください。	・「機能拡張ソフトウェアをカメラに登録する」の [STEP1] - 【重要】の記載に従い、個別に機能拡張ソフトウェアを登録してください。
指定した機器条件に対応する機能拡張ソフトウェアはありません。	・起動ID番号、暗号ID番号をご確認ください。
機能拡張ソフトウェアを手動で登録してください。	・「機能拡張ソフトウェアをカメラに登録する」の [STEP1] - 【重要】の記載に従い、個別に機能拡張ソフトウェアを登録してください。
定義ファイルの読み込みに失敗しました。	・本ソフトウェアを再度、インストールしてください。

機能拡張ソフトウェアは
登録済みです

・機能拡張ソフトウェアは登録済みです。そのまま使用してください。

※1

- ・ 起動ID番号は、1つの機器ID番号だけに解除キー番号を発行できます。
- ・ 一度、解除キー番号を発行してしまった起動ID番号と、他の機器ID番号の組み合わせでは新しい解除キー番号を発行できません。
- ・ 機器ID番号、起動ID番号／暗号ID番号の組み合わせを確認してください。
 - 組み合わせが正しい場合、間違った機器にアクセスした可能性があります。アクセスした機器の機器ID番号を確認してください。
 - 組み合わせが間違っている場合、発行された解除キー番号をアクセスした機器に登録することはできません。起動ID番号は、一つの機器にだけ使用できます。起動ID番号を使って、一度、解除キー番号を発行してしまった後に、別の機器のために同じ起動ID番号を使って解除キー番号を発行することは許可されていません。

.....

パナソニック i-PRO センシング ソリューションズ 株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

av1307-08

© Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd. 2020